BANK OF JAPAN

２０２６年１１月１３日
日本銀行富山事務所

富山県金融経済クォータリー
（２０２６年 秋）

【 概　況 】

富山県の景気は、一部に弱めの動きもみられるが、緩やかに回復している。

最終需要をみると、個人消費は、物価上昇の影響などがみられるものの、持ち直している。設備投資は、増加している。住宅投資は、下げ止まりつつある。公共投資は、横ばい圏内の動きとなっている。

生産は、緩やかに増加している。

雇用・所得環境は、緩やかに改善している。

消費者物価（除く生鮮食品）は、前年比＋２％台となっている。

企業倒産件数は、前年を上回っている。

金融面をみると、預金は、前年を上回っている。貸出は、前年を下回っている。

【 全体判断 】（矢印は前回との変化、以下同じ）

判断据え置き＜直近の判断変更は 2025 年冬＞	変化
一部に弱めの動きもみられるが、緩やかに回復している	→

【 実体経済 】

	今回判断	変化	関連統計等の動き
個人消費	物価上昇の影響などがみられるものの、持ち直している	→	百貨店・スーパー等の売上高は、物価上昇の影響などがみられている。乗用車販売は、持ち直しつつある。家電販売は、持ち直している。観光は、増加基調にある。
設備投資	増加している	→	９月短観における設備投資額（全産業）をみると、2026 年度は前年を上回る計画となっている。
住宅投資	下げ止まりつつある	→	新設住宅着工戸数は、横ばい圏内となっている。
公共投資	横ばい圏内の動きとなっている	→	公共工事請負金額は、横ばい圏内となっている。
生　産	緩やかに増加している	↑	汎用・生産用・業務用機械は、高水準となっている。医薬品を中心とする化学は、緩やかに増加している。電気機械は、持ち直している。金属製品は、弱めの動きとなっている。
雇　用・所　得	緩やかに改善している	→	有効求人倍率は、横ばい圏内となっている。雇用者所得は、前年を上回っている。

【 物 価 】

	今回判断	関連統計等の動き
物　価	前年比＋２％台となっている	消費者物価（富山市、除く生鮮食品）は、前年比＋２％台となっている。

【 金 融 】

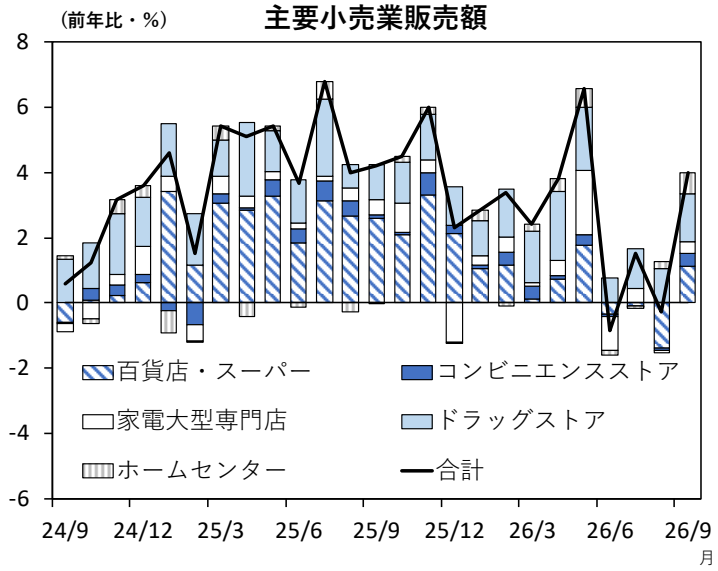
	関連統計等の動き
預　金	富山県の預金（国内銀行ベース）は、前年を上回っている。
貸　出	富山県の貸出金（国内銀行ベース）は、前年を下回っている。

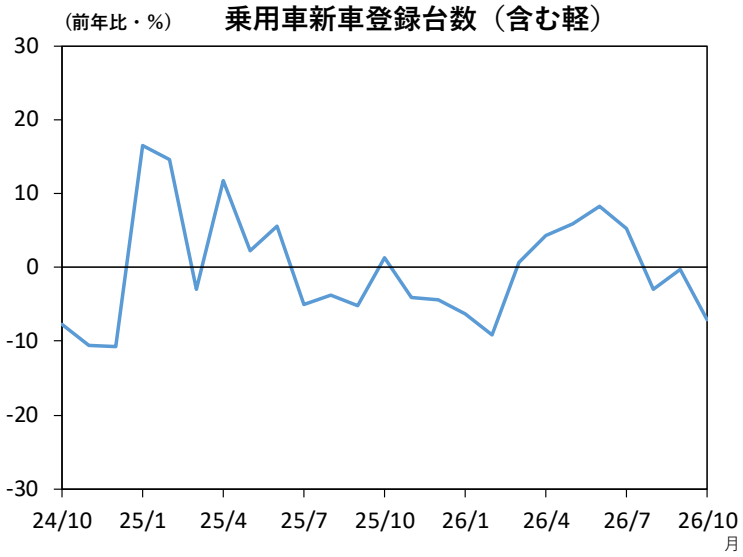
以　上

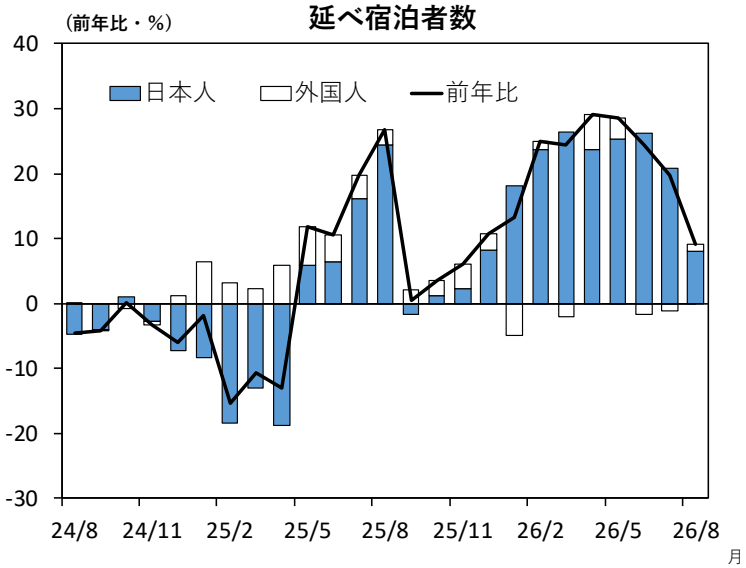
【照会先】
日本銀行富山事務所
Tel: 076-424-4471
https://www3.boj.or.jp/toyama/

参考図表

【 個人消費 】





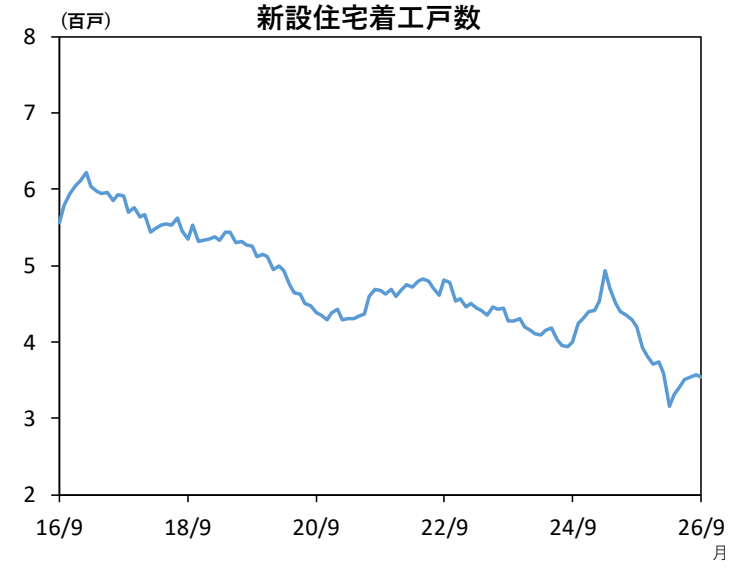


【 設備投資 】

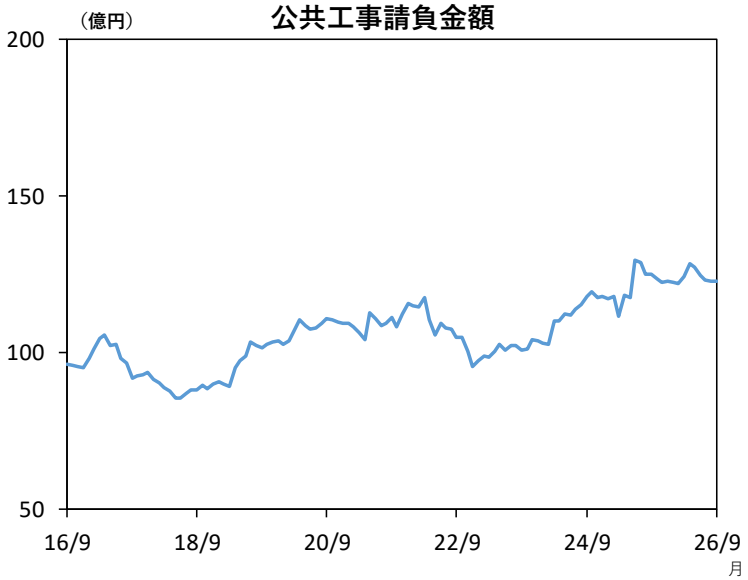
設備投資額 （前年度比、前回比修正率・%）

		24年度実績	25年度実績		26年度計画	
				前回比修正率		前回比修正率
富山	全産業	8.5	17.0		32.9	−2.9
	製造業	6.7	26.4		3.1	−4.8
	非製造業	9.9	10.2		57.7	−1.9
全国	全産業	7.5	9.4		7.6	0.8

【 住宅投資 】



【 公共投資 】



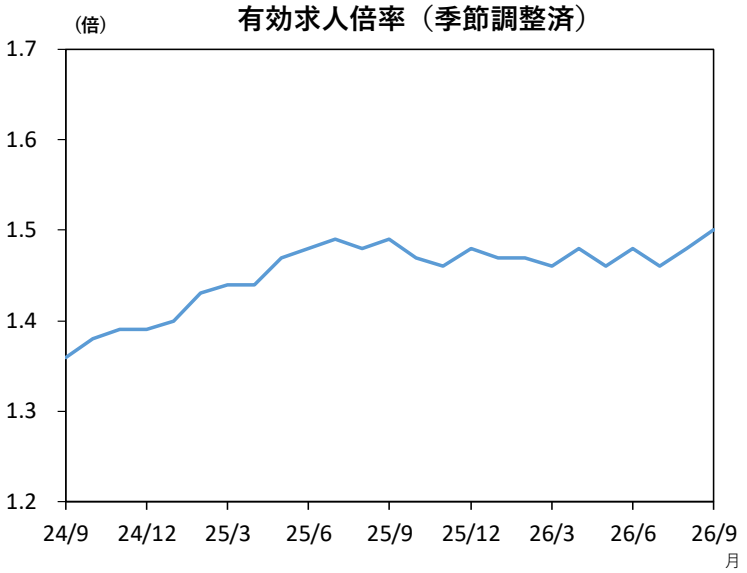
【 生産 】

鉱工業生産指数（季節調整済）

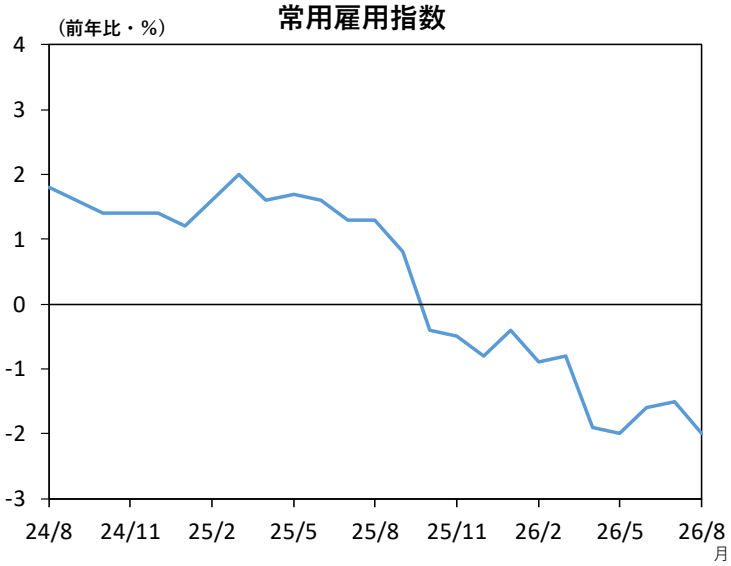


【 雇用・所得 】

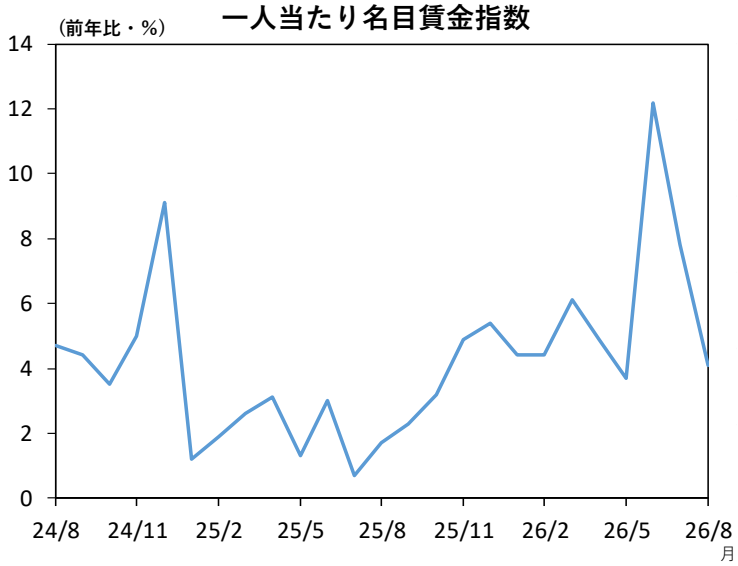
有効求人倍率（季節調整済）



常用雇用指数

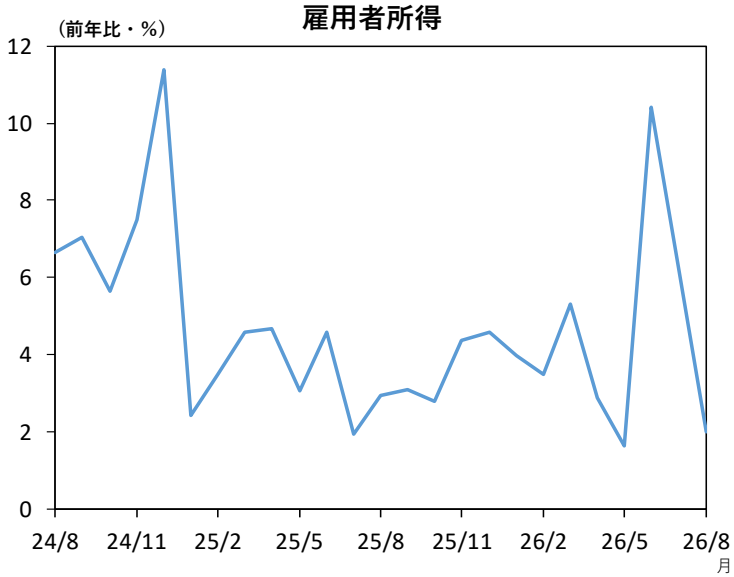


一人当たり名目賃金指数

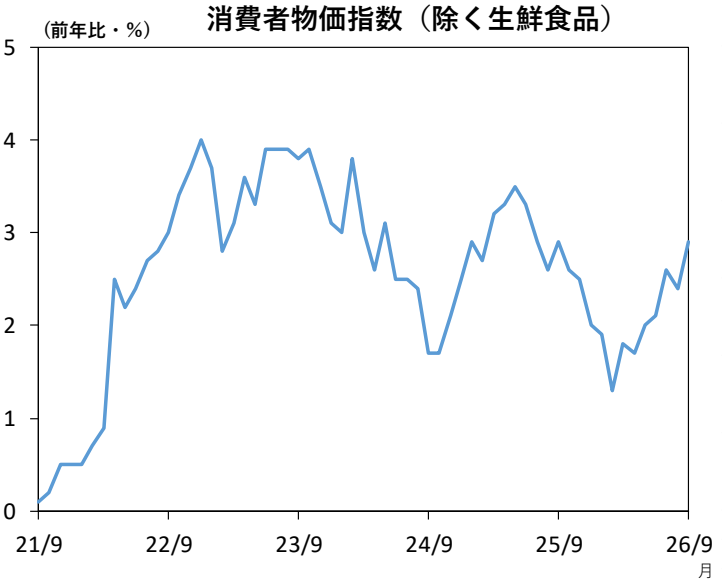


【 物価 】

雇用者所得



消費者物価指数（除く生鮮食品）



【金融】

預金・貸出金（末残）

（前年比%）

	2025年12月	2026年3月	6月	9月	2026年6月	7月	8月	9月
実質預金	2.5	2.4	1.7	0.8	1.7	1.1	0.2	0.8
貸 出 金	2.4	1.3	0.2	−0.8	0.2	−0.3	−1.3	−0.8

倒産

（前年比%、倒産件数は件）

	2025年10−12月	2026年1−3月	4−6月	7−9月	2026年7月	8月	9月	10月
倒産件数	18	26	28	22	9	7	6	8
（前年比）	−21.7	30.0	40.0	−37.1	−25.0	−22.2	−57.1	14.2
負債総額（前年比）	12.3	133.0	224.0	−40.4	−37.4	12.0	−81.8	−40.5

（注）

【経済関連】
- 新設住宅着工戸数、公共工事請負金額は、後方 12 か月移動平均値。
- 雇用者所得は、常用雇用指数、一人当たり名目賃金指数を基に日本銀行金沢支店が算出（常用雇用指数×一人当たり名目賃金指数）。事業所規模５人以上。

【金融関連】
- 実質預金は、富山県内に店舗を構える国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）の銀行勘定（富山県内店舗ベース）を基に算出。オフショア勘定を除く。実質預金は、表面預金から切手手形を控除したもの。
- 貸出金は、富山県内に店舗を構える国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）の銀行勘定（富山県内店舗ベース）を基に算出。オフショア勘定を除く。中央政府向け貸出を除く。
- 倒産は、負債総額 10 百万円以上。
- r は訂正・改訂値を示す。

【全　般】
- 単位未満の数字のみの場合には、マイナス符号は表示していない。

（資料）　経済産業省「商業動態統計」、
富山県自動車販売店協会「車種別ナンバー別新車登録台数」、
軽自動車検査協会富山事務所「検査対象軽自動車保有車両移動月報」、
全国軽自動車協会連合会「軽四輪車新車販売」、
観光庁「宿泊旅行統計調査」、
日本銀行金沢支店「北陸短観（県別集計データ）」、日本銀行「全国企業短期経済観測調査」、
国土交通省「住宅着工統計」、
東日本建設業保証株式会社「公共工事前払金保証統計」、
富山県「富山県鉱工業生産の動き」「毎月勤労統計調査」、
厚生労働省「一般職業紹介状況」、
総務省「消費者物価指数」、
日本銀行「都道府県別預金・現金・貸出金」、
東京商工リサーチ金沢支店「北陸三県企業倒産状況」